

MBC ラジオ『ココが聞きたい！ドクタートーク』2024.10.26

## 第 1121 回放送分『眼科疾患』4 回目

ゲスト：土居範仁ドクター

### 二見いすず

今月のドクタートークは、「眼科疾患」をテーマにお送りしています。  
お話は、鹿児島県医師会 土居範仁（どい のりひと）ドクターです。  
土居さん、最終週もどうぞよろしくお願ひいたします。

土居範仁Dr.

よろしくお願ひいたします。

### 二見いすず

今週は何についてお話しいただけますか。

土居範仁Dr.

今週は加齢黄斑変性についてお伝えします。

### 二見いすず

加齢黄斑変性ですね。

見え方にどのような変化が出るのでしょうか？

土居範仁Dr.

初期ですと、無自覚な事もありますが、初期症状として”モノがゆがんで見える”といった特殊な症状が現れます。そしてその後、中心部に暗くて見えない部分が出てきて広がるとほとんど見えない状態になってしまいます。

### 二見いすず

ゆがんで見えるのも、中心部が見えないのも、とても困りますね。

加齢黄斑変性を引き起こす原因は何なのでしょう？

土居範仁Dr.

原因は、網膜の中心部に新しい血管ができることです。

これを放置すると中心の網膜が痛んでしまい、見えなくなります。

手ごわい病気ではあるものの、早期に発見して適切な治療を行えば、視力を維持し、回復できる可能性があります。

## 二見いすず

先週お伝えした緑内障と同様、早期発見が大切なんですね。

緑内障の検査は眼底検査でしたが、加齢黄斑変性も同じ検査になりますか？

## 土居範仁Dr.

はい。眼底検査をすれば、緑内障も加齢黄斑変性も見つけることができます。

## 二見いすず

治療はどのようなことを行うのでしょうか？

## 土居範仁Dr.

以前は有効な治療法のない疾患でしたが、今では、新しい血管を抑える特殊な薬を使うことができるようになり、飛躍的に治療成績が向上しています。

## 二見いすず

わかりました。治療も大切ですが、それよりもまず大切なのが検査ですね。

40歳以上の方で、「目の検査は、視力検査しかしていない」という方は、眼底検査をぜひ受けていただきたいですね。

## 土居範仁Dr.

そうですね。第1週目から、目の老化現象、アイフレイルについてお伝えしてまいりましたが、年齢による目の衰えは止めることは難しいことです。

見えにくくなることで、転びやすくなり、それが原因で骨折し、寝たきりになることもあります。

## 二見いすず

そうですね。高齢ですと、目の不調が原因で、寝たきりにつながることもありますよね。

## 土居範仁Dr.

はい。しかも目からの情報が入らなくなると、認知機能が低下するとも言われています。

現在、さまざまな新しい治療が行えるようになり、早い段階で治療を行えば、視力の改善・維持が可能な時代になりました。

よい視力をたもって健康で楽しい人生を送っていきましょう。

## 二見いすず

よく分かりました。

今月は、「眼科疾患」をテーマに鹿児島県医師会 土居範仁ドクターに貴重なお話をさせていただきました。

土居さん、ありがとうございました。

## 土居範仁Dr.

ありがとうございました。